

## 【情報公開文書(オプアウト文書)】

# 研究協力のお願について

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の相談窓口へお問い合わせ下さい。ご連絡がない場合においては、ご了承をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、倫理審査委員会の審査を受け、研究責任者の所属機関の長の承認を得て行っているものです。

## 1. 研究の対象

2016年4月から2024年4月までに、肺癌で区域切除後、残肺葉に肺癌を生じ残肺葉切除術を当科で施行した3症例を対象としています。

## 2. 研究の概要

研究課題名 当科において区域切除術後の局所再発もしくは異時性多発肺癌に対して残肺葉切除を行った3症例

研究期間 承認日 年 月 日 ~ 2029年3月31日

目標数 3例

肺の区域切除後に、残した同じ肺葉に新たにできた肺癌に対して、再手術（残肺葉切除）を施行した際の手術所見を詳しく検討するための研究です。

## 3. 研究の目的・方法について

小型肺癌に対して区域切除を行う機会が増えるとともに、局所再発や残肺葉の異時性多発肺癌に対する手術が必要となる症例も見られるようになってきました。区域切除後の残肺葉切除は、初回手術による高度な癒着のため、高難度な手術となります。当科で経験した区域切除後の残存肺葉切除術3例について、初回手術剥離部の再手術時の所見を中心に検討します。

## 4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療の際に得た情報を使用します。

情報：年齢、性別、CT画像、血液検査データ、病歴、手術動画

## 5. 外部への試料・情報の提供・公表

提供された情報は、外部へ提供することはありません。

## 6. プライバシーの保護について

この研究にご参加いただいた場合、提供された診療情報などのこの研究に関するデータは、個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されますので、あなたの個人情報が外部に漏れることは一切ありません。

## 7. 研究組織

### (1) 金沢大学における研究実施体制

研究責任者	附属病院呼吸器外科	講師	懸川	誠一
研究分担者	附属病院呼吸器外科	教授	松本	勲
	〃	助教	齋藤	大輔
	〃	医員	西川	悟司

### (2) 共同研究機関と研究責任者

### (3) 研究に関する業務の委託

## 8. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

この研究の研究担当者は、この研究において企業等との間に利害関係はありません。この研究の研究担当者は、金沢大学の規定に基づく利益相反審査機関へ自己申告し、その審査と承認を得ています。従って、この研究の研究担当者は、この研究の実施の際に個人的な利益のために専門的な判断を曲げるようなことは一切いたしません。

## 9. 研究への不参加の自由について

試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の問い合わせ先までお申出ください。なお、研究結果が既に医学雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

## 10. 研究に関する窓口

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

研究機関の名称：金沢大学 呼吸器外科

研究責任者：懸川 誠一（金沢大学附属病院 呼吸器外科 講師）

問合せ窓口：金沢大学先進総合外科事務局

住所：金沢市宝町 13-1

電話：076-265-2355